



青木のおの

青のりレポート!

AONORI REPORT

<http://aokinorio.com>

市議会 報告

令和6年9月2日から10月11日まで、第3回川崎市定例会が開催されました。決算審査特別委員会が設置され、予算の使われ方が適正だったか、十分な効果があったかなどについて議論・検証などが行われました。9月11日は自民党代表質問が行われ、質問内容は学校給食や医療、川崎緑化フェアについて等、多岐に渡りました。主な質問と答弁の要旨を一部抜粋してお届けします。

代表
質問

スポーツとエンタメによるまちづくりについて

質問 100周年を記念し、本市出身の三代目 J Soul Brothers のボーカル今市隆二さんからの楽曲提供や、本市舞台アニメの「ガールズバンドクライ」と5人組ガールズバンド「トゲナシトゲアリ」の映像が流れるなど、スポーツとエンタメと市民とが、本市が目指す、三原色の様に重なり合い、多様な輝きを見せている。新本庁舎1階ではVリーグ、Wリーグ、ライスボウル、オリンピック金メダルの号外などの記念品等が展示されており、シビックプライド（都市に対する市民の誇り）につながっている。このようなスポーツ選手の活躍がまだまだ市民に届いていないと考えるが、活躍されている選手と市民との交流に対する取組状況と取組促進策は？

答弁 これまでも、市内のスポーツチームや選手との連携により、「みんなの川崎祭」などのイベントのほか、地域貢献として多摩川美化活動等への参加を積極的に行い、市民との交流を育んできた。また、スポーツフェスタや市内小学校でのスポーツ教室などを通



じ、子どもたちが各競技のトッププレイヤーと直接触れ合う機会などを創出することにより、スポーツを始めるきっかけを提供している。さらに、かわさきスポーツパートナーのリーグ優勝時には、多くの市民の皆様と喜びを分かち合うため、市内商業施設で優勝報告会を開催するなど、まちへの愛着を高める取組も実施している。今後も、一流選手のプレーを間近に見ることができの機会の提供や、学校や地域での交流プログラムを実施するとともに、関係するチームや選手等と連携を図りながら、スポーツを通じた市民との繋がりをより一層深められる取組について検討していく。

富士通フロンティアーズによる
スポーツ教室(市HPより)KADOKAWA DREAMS優勝報告会
(市HPより)ブレیکنAMIさんのメガ号外
(市公式Xより)川崎市市制100周年を記念して、楽曲
「REALLY LOVE」をご提供いただきました代表
質問

今後の学校給食について

質問 学校給食費を値上げする意向が明確に示されたが、どの程度の値上げ幅となるのか

答弁 前回の改定後の平成30年4月から本年4月までの本市の消費者物価指数の上昇率などをもとにした試算によると、給食の質を維持するため、1食当たり小学校で50円程度、中学校で60円程度を見込んでいる。

質問 給食費値上げは保護者理解を得ることが重要。周知及び対話の方法は？

答弁 保護者アンケートを実施し、現在の給食における物価高騰の影響を御理解いただくとともに、給食についての感想や要望、学校

給食費の改定についての意見などを伺う予定。

質問 全国的には給食費無償化に踏み切る自治体が多い中、本市が値上げとせざるを得なくなった理由は？

答弁 近年の物価高騰の影響を受け、保護者から徴収する学校給食費では食材料費が不足する状況が続いており、令和4年度及び5年度は、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の活用により、令和6年度は「学校給食運営基金」の繰入れにより対応しているが、今後も物価高騰が継続する見込みであることを踏まえると、給食の質を維持するためには、学校給食費の改定を検討せざるを得ない状況にあると認識したため。

学校給食における食材価格の上昇の影響

給食で使用する様々な食材の価格も、平成30年度と比較して、上昇しており、学校給食の1食当たりの食材料費も上昇しています。

一食当たりの食材料費

H30年度
約264円

R5年度
約314円

中学校の献立メニューの一例（H30.5.2）
ごはん、ハンバーグ、ポイル野菜、ドレッシング、コーンスープ、牛乳

中学校の献立メニューの一例（R5.5.12）
ごはん、ハンバーグ、ポイル野菜、ドレッシング、白いんげん豆のポタージュ、牛乳

主な食材の価格（税抜き価格）

主な食材	H30年度 購入単価	R5年度 購入単価
牛乳200cc	48.37円	53.64円
精白米1kg	322.86円	340.00円
塩さけ(冷凍・切り身)	110.91円	133.40円
銀鮭60g		
豚ひき肉(もも)1kg	1,101.77円	1,319.51円
ホキフライ(冷凍)70g	74.00円	92.68円
キャベツ1kg	148.11円	208.47円
りんごL(皮つき生)8カット	458.24円	622.50円
砂糖1kg	177.62円	230.84円
小麦粉1kg	232.93円	275.00円

食材価格上昇の影響(市HPより)

質問 今後、改定の方針は変わることはあるのか？

答弁 学校給食法等に基づき、食材料費については保護者の負担とすることを原則的な考え方としている。

質問 食材を工夫するなどして給食費削減に努めていますが、その工夫は保護者に理解されているか？

答弁 「学校給食運営連絡調整会議」や「給食献立連絡調整会議」において、市PTA連絡協議会からの委員にも情報を共有しているが、今後、実施する保護者アンケート等を通じて、改めて保護者の皆様方へ周知していく。

今後のスケジュール

学校給食の質を維持し、将来にわたって「健康給食」の観点から望ましい学校給食を提供し続けることができるよう、令和7年度からの学校給食費の改定に向けて取組を進めます。

令和6年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和7年	1月	2月	3月	4月
学校給食運営連絡調整会議	議・会・教・育・委・員・会 〔給食の現状について説明〕		学校給食運営連絡調整会議	議・会・教・育・委・員・会	保護者アンケート	学校給食運営連絡調整会議	議・会・教・育・委・員・会 〔規則改正について説明〕	規則改正					新たな学校給食費徴収スタート
			PTA、校長会等 各関係団体へ説明						保護者周知				

➤ 学校給食費については、保護者への影響もあることから、保護者アンケートの結果や市議会における御意見を踏まえながら検討を進めていきます。

※学校給食運営連絡調整会議とは、各校種校長会の代表者、教職員組合代表者、PTA代表者、学識経験者等の委員で構成された給食運営に係る連絡調整を行う会議

今後のスケジュール(市HPより)

代表質問 医療費の適正化に向けた市の取組について

質問 「医療費適正化」に向けて、医療資源が有限であることを啓発する活動について、市と市民が一体となった官民連携が必要不可欠であると考えているが、取組状況及び次期川崎市総合計画への反映等、具体的な施策について伺う。

答弁 最適な形で医療資源を活用し、医療制度の持続可能性を確保していくためには、行政、市民、企業、団体等が連携し、市民意識の醸成、健康づくり、介護予防、健康寿命の延伸等を進めていくことが重要。こうした中、多様な主体と連携した取組としては、これまで、企業協賛等によるかわさきTEKTEKを活用した健康意識の醸成や健康づくり、民間企業と連携した特定健診やがん検診、熱中症等に係る市民啓発、介護予防の取組や献血活動のほか、医療に係る市民提案型の協働事業を行った区の事例等もある。今後も、多様な主体と連携した取組や総合計画をはじめとする各計画に基づく取組を推進し、医療費の適正化に努めていく。

質問 特定健診受診率の向上も重要。特に、健診を全く受診したことのない無関心層や、健診対象の若年層に対する取組は？

ウォーキングアプリ「かわさきTEKTEK」(市HPより)

介護予防かわさき体操(市HPより)

答弁 無関心層や若年層に対するアプローチについては、令和6年3月に策定したデータヘルス計画の分析結果から、はがきや電話、SMSによる受診勧奨が効果的であったことから、受診券の発送直後に架電するなど、引き続き、タイミングも工夫しながら実施していく。

質問 かかりつけ医による受診勧奨も重要な取組の一つ。次回も受診したいと思わせる仕組みづくりが重要であると考えているが、見解と、川崎市医師会との連携した取組について伺う。

答弁 健診の受診者に、次回も受診しようと思ってもらうために、医師から結果をもとに個別のアドバイスをすることや、継続的な受診の必要性を伝えることは重要であると考えている。協力医療機関の先生方には、これまでも対応いただいているが、今年度新たに受診者への声掛けをお願いしており、今後についても、受診率向上と受診の継続につながる健診結果等の効果的な提供方法について、市医師会と協議していきたい。

今年も受けよう！ 特定健診

40歳以上の川崎市国民健康保険加入者の方は無料

さらに！
川崎市がん検診
の同時受診もできるので、一度に複数の病気のチェックができます！
※医療機関によって実施できる健診(検診)の種類が異なります。
詳細は受診券同封の「医療機関名簿」をご確認ください。
※がん検診は別途費用がかかります。

詳しくは

川崎市がん検診・特定健診等コールセンター
電話 **044-982-0491**
(平日 8:30～17:15 第2・第4土曜日 8:30～12:30)
健康福祉局健康増進担当 FAX 044-200-3986

特定健診受診のすすめ(市公式Xより)

代表質問 眼科検診・健康診断について

質問 弱視早期発見の取組である3歳児健康診査におけるSVS導入が行われているが、効果の検証状況と取組状況は？

答弁 令和5年度の実検者10,616人のうち6.9%が正常範囲外または測定不能。その方には健診会場で紹介状を発行し、うち95.1%が医療機関での精密検査を受けている。その結果、全受検者の2.3%が治療につながるとともに、一定期間受診が確認できない方には、

電話や手紙などで積極的に受診勧奨を行っている。

質問 データ分析が必要性だと考えるが、中間調整に入っている法人と業界とのデータのやりとりについて、調整状況は？

答弁 健診結果データの提供については、個人情報保護の観点から現状では実施が難しいものと考えている。

質問 大人でも目の病気が様々に発症しているが、法定内の定期健診に眼科検診は入っていない。国に働きかけることや、市民意識を調査することが肝要と考えますが、見解は？

答弁 特定健診の「詳細な健診項目」として眼底検査があることから、一定の基準を満たし医師が必要と認めた場合には、検査が可能となっている。他方、健康診査や検診の実施については、有効性や費用対効果、精度管理なども含めて、総合的かつ慎重な検討が必要と考えている。目の疾患の基礎的な知識や予防については、広く市民に対して、啓発広報が重要と考えており、今後も引き続き、市医師会の活動支援等に努める。



眼底検査が緑内障などの早期発見に繋がる

代表質問 「全国都市緑化かわさきフェア」について

質問 コア会場及び、エリアの準備状況は？

答弁 富士見公園は、9月中旬に再編整備の3期工事が予定通り完成するため、その後、速やかにフェア開催に向けた整備を行えるよう、現在、準備を進めている。等々力緑地は、正面広場のエントランスゲート設置などの整備を行っており、生田緑地は、会場を装飾する展示物の製作などを進めている。



華やかな看板が設置された（生田緑地公式Xより）



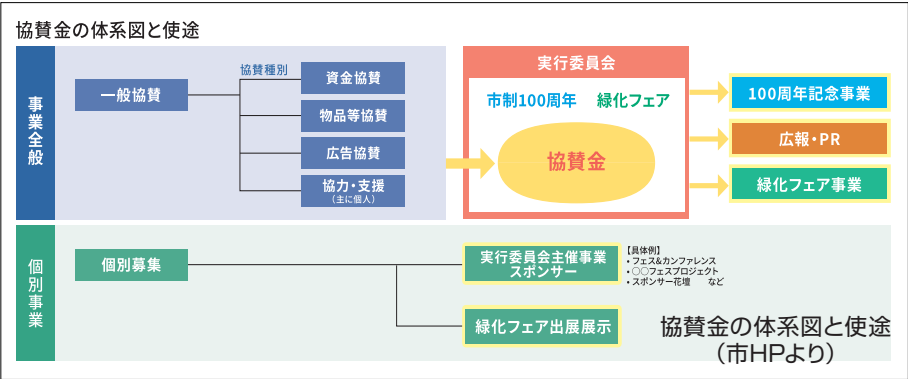
100M及び等々力緑地の花壇(市HPより)

質問 会場区分にあるエリアと位置付けた駅や歩道に花壇が置かれる等の取組について、向ヶ丘遊園駅前にしかみられないが、取組の状況は？

答弁 花の植え付けについて、3会場とも9月下旬から10月上旬にかけて、集中的に行う予定。等々力緑地及び生田緑地の周辺については、現在、市民協働による花壇の整備などを進めており、富士見公園周辺では、10月から市役所通りにおける休憩スペースの設置やハローブリッジの緑化などの整備を行っていく。

質問 協賛資金、物品等協賛、広告協賛の受け入れ状況は？

答弁 協賛金の活用については、鉄道会社と連携し、全国から訪れる方々へのお出迎え感の演出として、主要駅の構内や通路において、フェアの案内と合わせた緑化装飾等を行っていく。協賛について、趣旨に賛同いただいた企業、団体等から、本年8月31日現在、資金協賛は約1億2,200万円、物品等協賛は8,300万円相当額以上、広告協賛は6,500万円相当額以上の申込みをいただいている。



質問 「ふるさと納税」によるクラウドファンディングを実施し、目標額を150万円に設定して寄付を募集したが、26万円の寄付に留まる。プロジェクトの目的は、市内の幼稚園、保育園等の子ども達を対象に「花苗(はななえ)育成キット」を配る事とした。最終的なクラウドファンディングの結果と見解について伺います。

答弁 クラウドファンディングについて、本年5月1日から6月16日まで、ふるさと納税のポータルサイトを通じて26万円の寄附をいただいた。プロジェクトの趣旨に賛同した企業・団体から寄附の申出があり、合計で目標額である150万円に達し、現在、プロジェクトへの参加を希望した152園に花苗育成セットを届けた。

質問 市民向けボランティアの応募状況？ また、各会場における配置体制と求められる役割は？

答弁 ボランティアについて、492名の応募をいただいた。3つの会場における1日あたりのボランティア配置体制について、富士見公園及び等々力緑地は大規模な花壇の管理も含まれるため平日17人、休日21人としており、生田緑地は平日7人、休日9人としている。ボランティアの内容は、案内所における車いす等の貸出業務のサポートや来場者への案内などを行う「会場サービス」、会場の植物管理や市内の小中学校などにおける花苗育成のサポートなどを行う「植物育成・管理」のほか、ボランティア活動記録の撮影・作成などを行う「ボランティアセンター運営補助」等がある。



来場者への案内(ボランティアイメージ) (市公式Instagramより)



参加を希望した152園の子ども達に苗が配られた(市HPより)

※プロジェクトは終了しています

全国都市緑化かわさきフェア

ボランティア募集

みどりで、つなげる。
みんなが、つながる。

【募集終了】492名の応募をいただきました (市公式Instagramより)

令和6年第4回定例会
11月26日から開催されます。
議会中継はこちらから▶

＼青木のりお事務所 LINEアカウント始めました／
お友だち登録をお願い致します▶
ご登録の際にはお手数ですが、お名前をフルネームでご連絡下さい

青のりレポート読んで下エリ
作成してくっざいます。
御意見もお待ちしております。
青木のり

川崎市議会議員 青木のりお事務所
〒213-0029 神奈川県川崎市高津区東野川2-29-21
TEL 044-788-8899 E-mail info@aokinorio.com

令和6年第3回川崎市議会定例会9月議会ご報告

9月2日から10月11日までの40日間の会期で、令和6年川崎市議会第3回定例会が開催されました。例年、この時期の定例会では、前年度の決算内容を審査します。今議会では、昨年度決算議案などを含む議案50件、報告5件が上程されました。代表質問では、令和5年度一般会計・特別会計の決算、「川崎市総合計画」第3期実施計画・令和5年度事務事業評価結果、台風第10号における避難所開設状況及び被害状況について、社会福祉法人に対する監査についてなど39項目と、多岐に渡り、各取組、課題について質しました。各決算審査特別分科会、各常任委員会での議論を経て、定例会最終日に上程された議案すべてが可決成立しました。



上：青木功雄 議長
下：各務雅彦 議員

令和5年度一般会計・特別会計の決算

一般会計決算は、歳入総額が8,632億6,800万円、歳出総額が8,526億5,800万円となり、実質収支額は43億6,900万円となりました。歳入の根幹である市税が過去最高を更新する中、国庫支出金の令和6年度以降の精算見込額を除いた実質収支は2億円程度です。市税については、ふるさと納税の影響による減収はあったものの、2年連続で過去最高を更新しています。過去10年の決算額は、占める割合の大きい個人市民税、固定資産税及び市税総額において、新型コロナウイルス感染症の影響等により微減となった令和3年度決算を除き、対前年度で増加しています。

令和6年決算審査特別委員会ご報告

第3回定例会では、令和5年度決算報告がなされ、その決算内容に焦点を当てた、決算審査特別委員会が開催されました。常任委員会同様に、5つの分科会での議論を経て、山田瑛理議員が自民党を代表して総括質疑を行いました。総括質疑では、令和5年度決算を踏まえた川崎市の将来的な財政運営の在り方や、一層の効率的な経営と市民還元を求める競馬事業の在り方について、また川崎市に不足するマンホールトイレの充実などの危機管理対策、育て世代の流出対策、新たな市民ミュージアムの運営の在り方、ホームドア設置の推進、公園におけるバスケットゴールの充実など最大会派ならではの幅広い議論を展開しました。また市の効率的な経営に向け、内閣府が推進する成果連動型民間委託契約方式の積極的な導入など、国、県との連携をもととした提案をするなど、踏み込んだ質問にも取り組みました。



山田瑛理 委員



上原正裕 決算審査特別委員会委員長

災害に備え、自助共助の対策を！

これまでの常識と異なるや南海トラフ地震や首都直下型地震の発生確率が高まる中、過去の経験をはるかに超える今後起こりうる大きな災害に備えて、防災意識をさらに高める必要があります。自分や大切な家族の命と生活を守るために災害に備えましょう！



備えるかわさき
(号外版)

横浜市高速鉄道3号線延伸事業

物価高騰の影響、バス運転手の人材不足、コロナによる行動様式の変容など、交通事業全体を取り巻く環境が変化しています。現在の延伸事業への影響をどのように分析し、両市で共有しているのかを含め、事業推進に向けた取り組み状況と令和12年度開通目標というスケジュールに変更は無いのかを代表質問で質しました。担当所管局からは、「現在、建設費の再算定や、将来の需要予測を考慮した事業採算性の見直しなど、必要な精査を進めている。目標年次である令和12年の開業目標に向けて、事業を取り巻く環境は厳しい状況と認識しているが、引き続き横浜市と連携し、早期の鉄道事業許可取得に向けた国等関係機関との協議調整に取り組む」との答弁がありました。

100th ANNIVERSARY 市制100周年イベント 大盛況！

「全国都市緑化かわさきフェア」が開催されます！

全国都市緑化フェアは、市民一人ひとりがみどりの大切さを知るとともに、みどりを守り、たのしめる知識を深め、みどりをもたらし快適で豊かな暮らしがあるまちづくりを進めるため、昭和58(1983)年から毎年、全国各地で開催されている「花と緑の祭典」です。

川崎市は市制100周年を迎えました。これまでの歴史や資源、強みなどを振り返り、次の100年に向けて、みどりについて皆さんと一緒に考え行動することで、誰もが暮らしやすく住み続けたいまちへとつなげていくため、開催します。かわさきフェアをきっかけに、私たちの日常の暮らしの中にみどりが溶け込み、みどりを通して、人と人、人と暮らしが緩やかにつながり、心豊かな暮らしを生み出していきます。

開催期間	
秋 2024 (令和6年)	10.19(土) ▶ 11.17(日)
春 2025 (令和7年)	3.22(土) ▶ 4.13(日)



「かわさきフェアって何するの？」

川崎市市制 100 周年記念事業「謎走中！」を開催しています



川崎市市制100周年の記念事業として、教育文化会館・市民館・図書館が連携し、各区4スポットに掲示された謎を解きながら市内をめぐる「謎解きラリー」と、生田緑地内で1日限りの「謎解きイベント」を開催しています。子どもから大人まで楽しめるイベントとなっています。また、「謎解きラリー」は、川崎市の公式ウォーキングアプリ「かわさきTEKTEK」とコラボし、謎スポット全28か所をチェックポイントとしたスタンプラリーを「かわさきTEKTEK」のアプリ内でも実施しています。



詳細はこちら

100 周年記念式典と飛躍祭

6月29日(土)に等々力緑地一帯で開催し、18万人を集めた100周年記念式典と飛躍祭の各イベントのレポートをぜひご覧ください

「アッと(@ /at) 等々力フェス」

川崎を大満喫！
笑顔あふれるイベント
でした！



「かわさき 100 フェス」

川崎が誇るゆかりのアーティストと9,000人の観客
で大いに盛り上がりました



「川崎フロンターレ市制 100 周年記念試合」



試合開始前イベントや
ハーフタイムイベントが
盛りだくさんでした。

「航空自衛隊7ブルーインパルス」



飛行展示、操縦席からの
360度映像を是非！

パリオリンピック本市ゆかりのメダリストに 川崎市スポーツ特別賞を贈呈

パリ2024オリンピック競技大会にてメダルを獲得された本市にゆかりのあるAMI選手(湯浅 亜実)、文田 健一郎選手、平野 美宇選手、張本 美和選手に川崎市スポーツ特別賞が贈呈されました。

名前	AMI(湯浅亜実)	文田健一郎	平野美宇	張本美和
出場種目	ブレイキン女子	レスリング男子 (グレコローマン60kg)	卓球女子団体	卓球女子団体
主な成績	金メダル獲得	金メダル獲得	銀メダル獲得	銀メダル獲得
備考	川崎在住	川崎市在住	活動拠点が本市	活動拠点が本市

学校給食費を値上げする意向が明らかに！

8月22日の文教委員会で教育委員会より「川崎市の学校給食の今後の方向性について」の報告がありました。これまで学校給食費は、食材価格高騰など大きな物価の変動や消費税率の引き上げなどによって、望ましい献立の提供が困難になる場合に、改定を行ってきました。近年の物価状況を踏まえると、現状の学校給食費で将来にわたって給食の質を維持していくことは、困難な状況になっていると考え、学校給食の質を維持し、将来にわたって「健康給食」の観点から望ましい学校給食を提供し続けることができるよう、令和7年度からの学校給食費の改定に向けて取組を進めるとしています。

なお、学校給食費については、保護者への影響もあることから、保護者アンケートの結果や市議会における議論を踏まえながら検討が進められます。

